災害時の対応マニュアル　核磁気共鳴装置（NMR）

1.1 災害時の確認と注意事項

- 地震や水害により、設置室内の漏電・ガス漏れ・水漏れなどによる危険があります。お客様の施設・設備・安全管理者の指示に基づき、ご確認ください。

1. 設置室の排気設備・安全設備・廃液設備・ガス供給設備などが正常に稼動している事を確認してください。
2. 装置や設置室を目視で点検し、異常の有無を確認してください。
3. 室内や装置外観の異常・浸水や漏水・液体をかぶった場合・ガス臭い場合は、通電をしないでください。
4. 通電後に、異常や異臭が発生した場合は、直ちに電源を落としてください。
5. 正常に稼動しても無人運転をせず、お客様の監視下でご使用ください。
6. 超伝導磁石については、装置付属の安全の手引きをご参照ください。

1.2 緊急停止方法

- 配電盤ブレーカを切り、可能なかぎりガスや水などの元栓を閉じてください。
- AC コンセントは抜いてください。

1.3 通常停止方法

1. 測定を中止し、サンプルを回収してください。
2. システムの全てのプログラムを停止し、シャットダウンします。ワークステーションはシャットダウンシーケンスでシステムを停止します。

   ※ システムの停止方法の詳細は取扱説明書をご確認ください。
3. 装置とシステムの電源を落とします。（スイッチやブレーカを OFF にします）
4. 水を使っている場合は、元栓を閉じます。

1.4 通常通電時の注意

1. 設置室の設備（温調・換気・排気・廃液・ガス・水など）が正常に稼動していることを確認します。
2. 電源（コンセント・AC プラグなど）に、ゴミや埃の付着が無い事を確認します。

   ※ コンセントや AC プラグに、ゴミや埃が付着している場合は、掃除機や乾いた布などで掃除してから差し込んでください。
3. 装置の起動は、装置の取扱説明書に沿って立ち上げてください。
4. 通電後に異常や異臭を感じたら、直ちに使用を中止し、弊社コールセンターにご連絡ください。